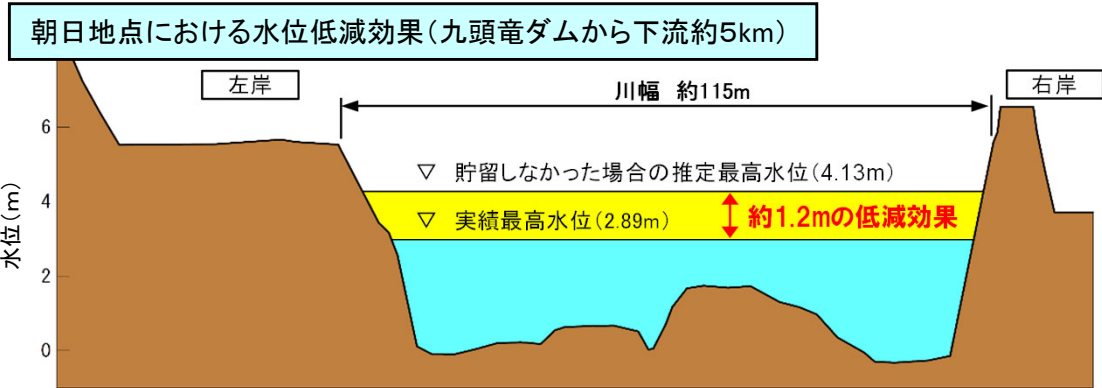
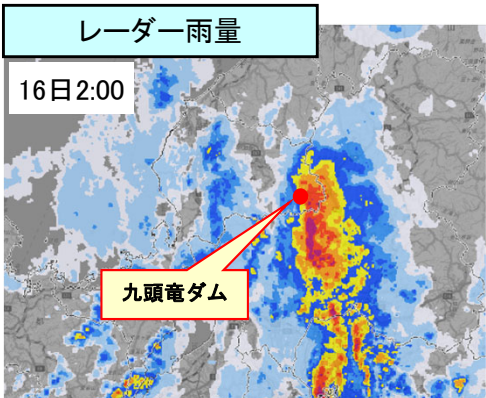
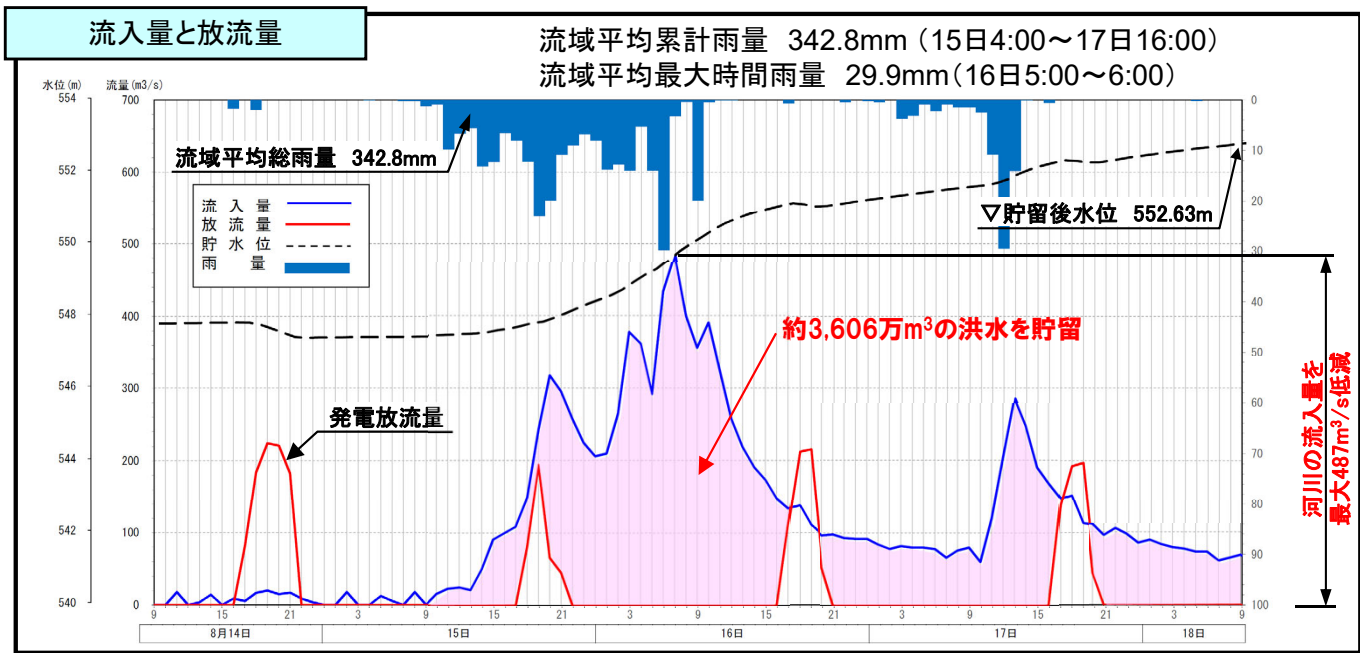


九頭竜川水系 九頭竜ダム洪水調節による効果

○令和5年台風7号および台風通過後に発達した雨雲により、九頭竜川上流域では8月15日から8月17日にかけて、**流域平均総雨量が340mmを超える降雨**となり、九頭竜ダムへの**最大流入量は487m³/s**に達しました。

○九頭竜ダムでは、18日9時時点で**約3,606万m³の洪水を貯留**し、ダム下流の朝日地点(大野市朝日付近)で河川水位を**最大で約1.2m低減**させる効果があったと推定。



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。